



858
67

報

紙張



国立国会図書館 タイトル『軽口福徳利 5巻』 請求記号 858-67

ガラス使用

軽口福徳利 卷一

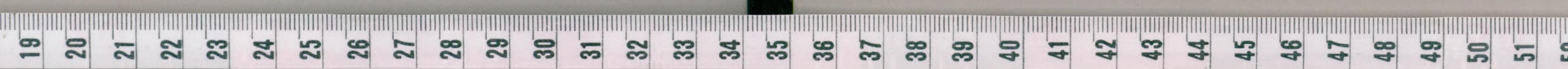
子れ月乃奏者

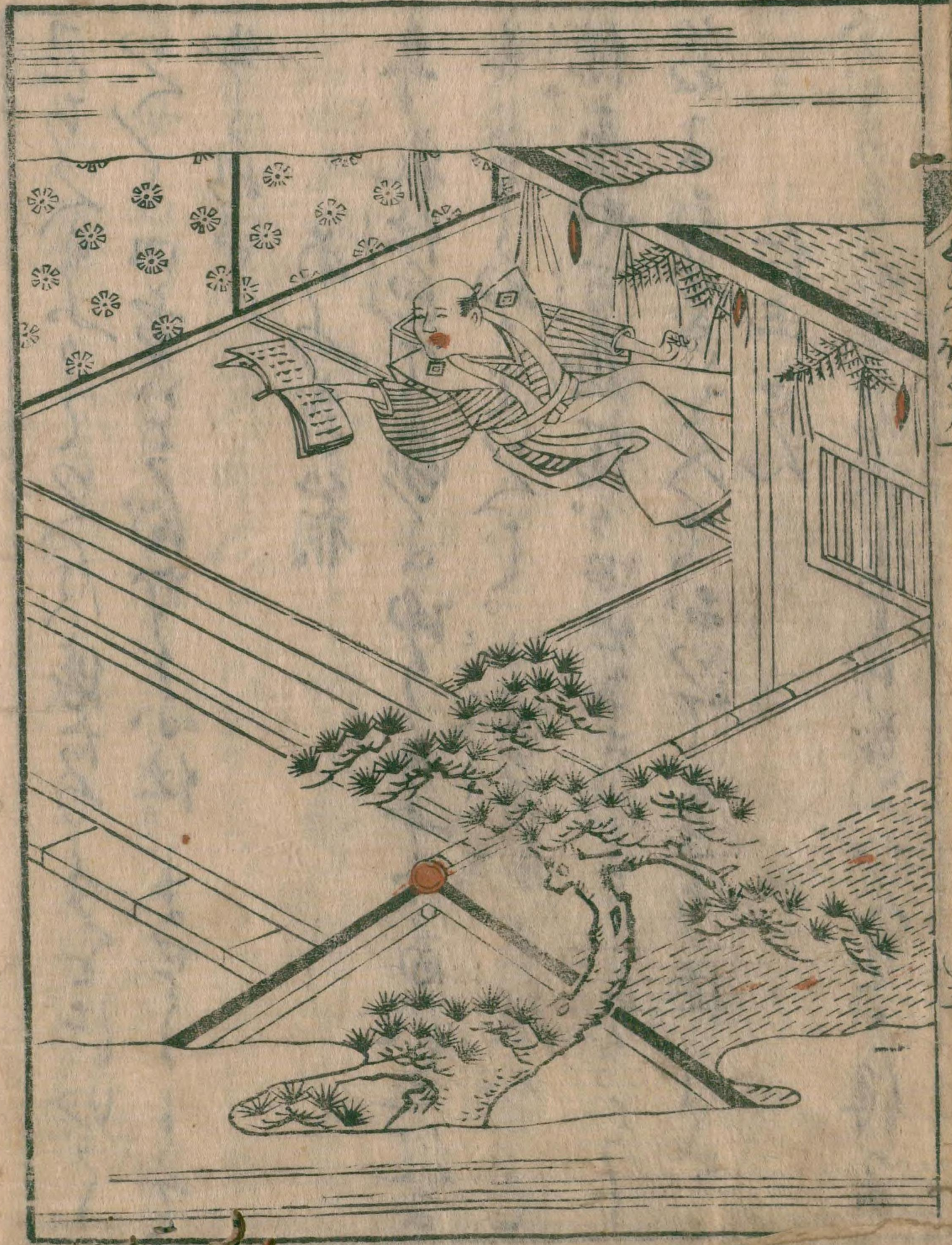
春はらゝめ乃心礼とて。かゝるもてあはけ。
万葉集麻さうと心礼つとむらつてがし。
りめとて大まぐ縁たう年始の心礼。
とて。ぬれか合く心礼との子。あし。
中身の藤子びあきてあまは。奏者とて。
男。心礼。むらげあがらうらひ。
心そおたり。あし。あし。あし。あし。
後大集の心礼。あし。あし。あし。あし。



あ

あ





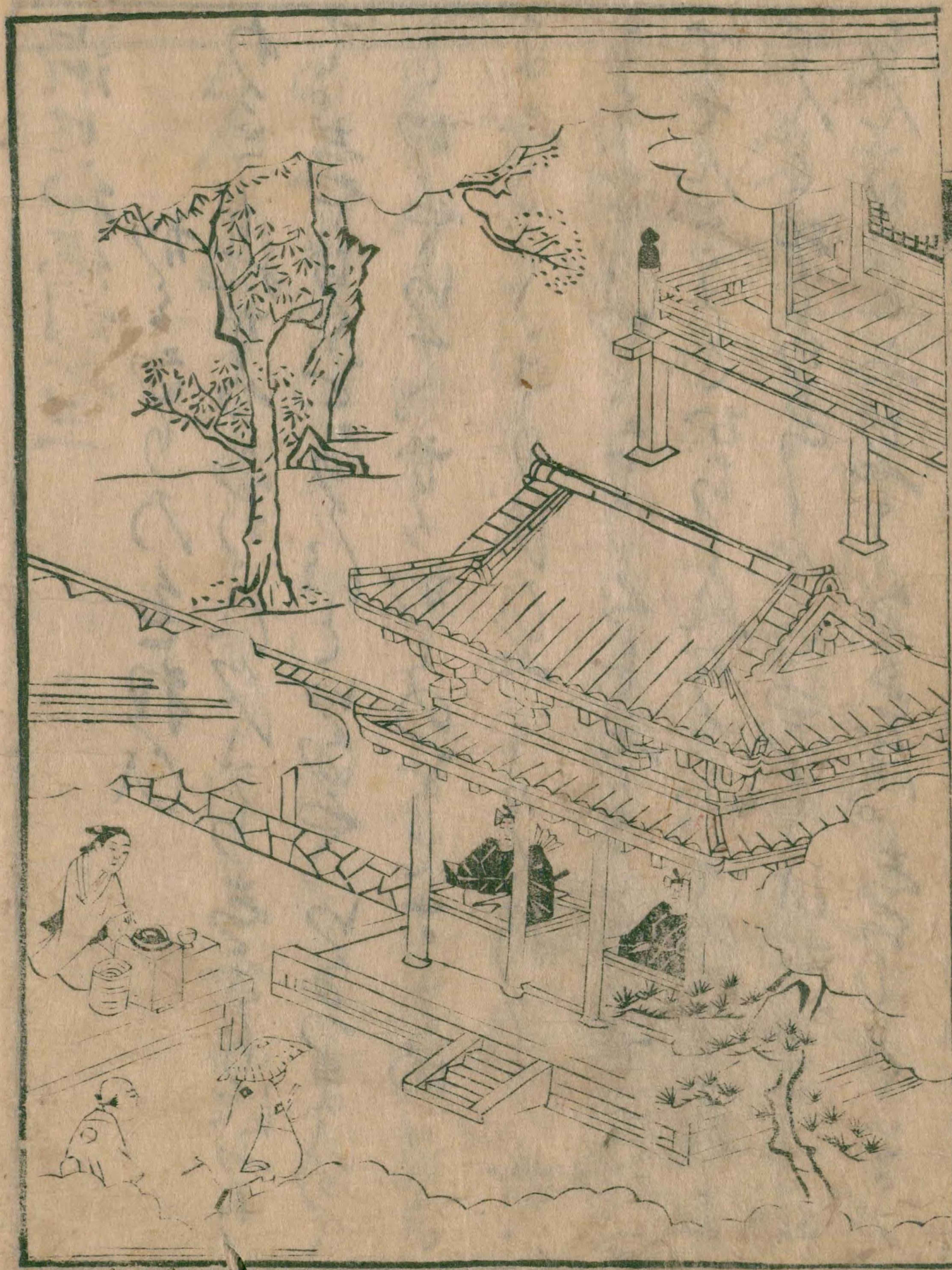
あつりては男。儀孝親音堂の寺中にてある
たしとてと見ゆ。山門の仁まはしうぎ
そつに足おげ見ゆりしけり。そんがら。お
まてが費よひ。そがゆつらでらりや
ら。あんとら少物でおんちやうとらみ水
費やそそれとお仁まなりとら。いま
もひおらうあつ。おらららららの堂らそ
こらへらとらあ

米屋此を海り

多那二重に毛ぢらめん乃相織。桑宇治此

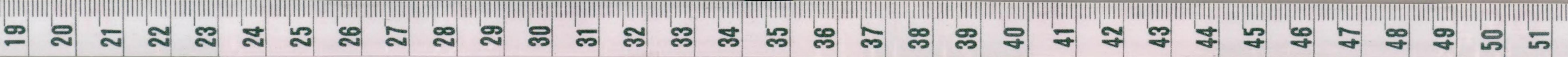
らりてあつらうあ。今ゆりの大小そのか
おんらうそんちやう是代長せのこまざく
ちのしとてあつらへなく。おららららら
らら。仔細丁のあつ米や一朱りらめ
そのんちとら。またとらおんちや
がらあされませ。それお桑よぬらこま
じ。あつあひらよひらじ。こらひら
のこら。お米あひららららららら
おららららららららららららららら
て母のあつら。またおんちや





うろへめ房うろへ子づらうんともらうらう
みんがあへ急あへらうらうらうらう
うけんともらうらうはぎんぐまをれいど
うぬいあめもごうりまをぬこれいけさきを
しひいあこれのうらあひさうらうはそま
かみのそ色とも。はうらあやとれはあを
また。ああんもらうらうまをよ。ちん
あがらまをくうらうらうあをうまが
あうくあうらうらうらうらうらうらう
進んでいゆえたわうらうらうらうらう
女房

あがあまりあうらうらうらうらう
かみのそあげまうらうらうらうらう
つともてこうらうらうらうらうらう
あかんあんをうらうらうらうらう
あうらうらうらうらうらうらうらう
れていゆえあやあんがうらうらうらう
くけうらうらうらうらうらうらうらう
をけんいゆあまうらうらうらうらう
うらうらうらうらうらうらうらうらう
よらうらうらうらうらうらうらうらう



ちしこいしんわ

糺乃五部

あまののりらにうなくまつひけ
ゆさふ人をかじやくけん成かこゆん
このまらふのどとあくまこふあひい
衆二三人のあつをてりのまつ糸をさ
つそのまこのあつを人をならしめり
とらあふの川のつを宛るりかげ
よきつけあんどさ極くにてらちやく
い後をさあめらくもそよあかさんやせ

うががめんじくきあがともしん
さく。あつさきんびんよあひあげ
をいさかきり。それより又日と記てあり
長かめらこの戸をきくくものありたそ
とどぞめさるくハ先日のまつひで
ざらまやあかげもさきくあひてめ
まういさかいさしあはれいさつあ
ら。あつさるさぬくさしす



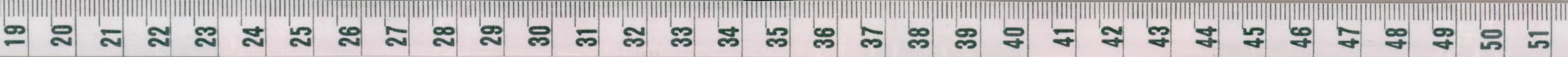
源に福徳利老三

おのりのやこ

おのりのやこに福田金富をまつとやまよも
らの惣然よ招々毎といふものよをくらうらぬよ
ろくおわれ何々いぬんすよよをこのそ奥の
ものよに付授けよばらうらうらうらぬんぬ
るよおよよてよいよあうらうらよれぬよその
うらぬよいよれよのよいよらうらぬのよを
およよめりよいよをよわ富を招けよめれぬ
ふらぬぬらうらぬぬらぬぬのよいよよをえ

つ

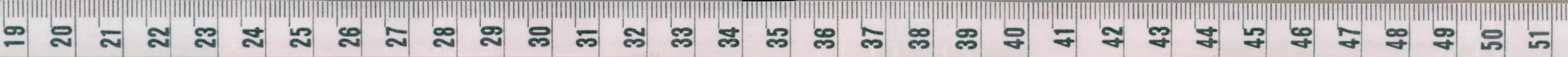
Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including the character 'つ' at the top.







母がうて下人うらあやう。このの何れもい
 ういかにゆいやく。三人おうらあやういづま
 がとよーややくやふぞ。お女まてさう
 しやふもぞん。ませぬう。さく人より強
 るのいぬれさうはとよてこざりまきふ
 乃使
 せいもさやくこ。杖をみ川六川うら
 きふう。うらう。あれぬゆい。の杖がうら
 う。ゆくちう。あねど。せんがれ。まよとあひ
 まい。あう。うらう。うらう。うらう。うらう。



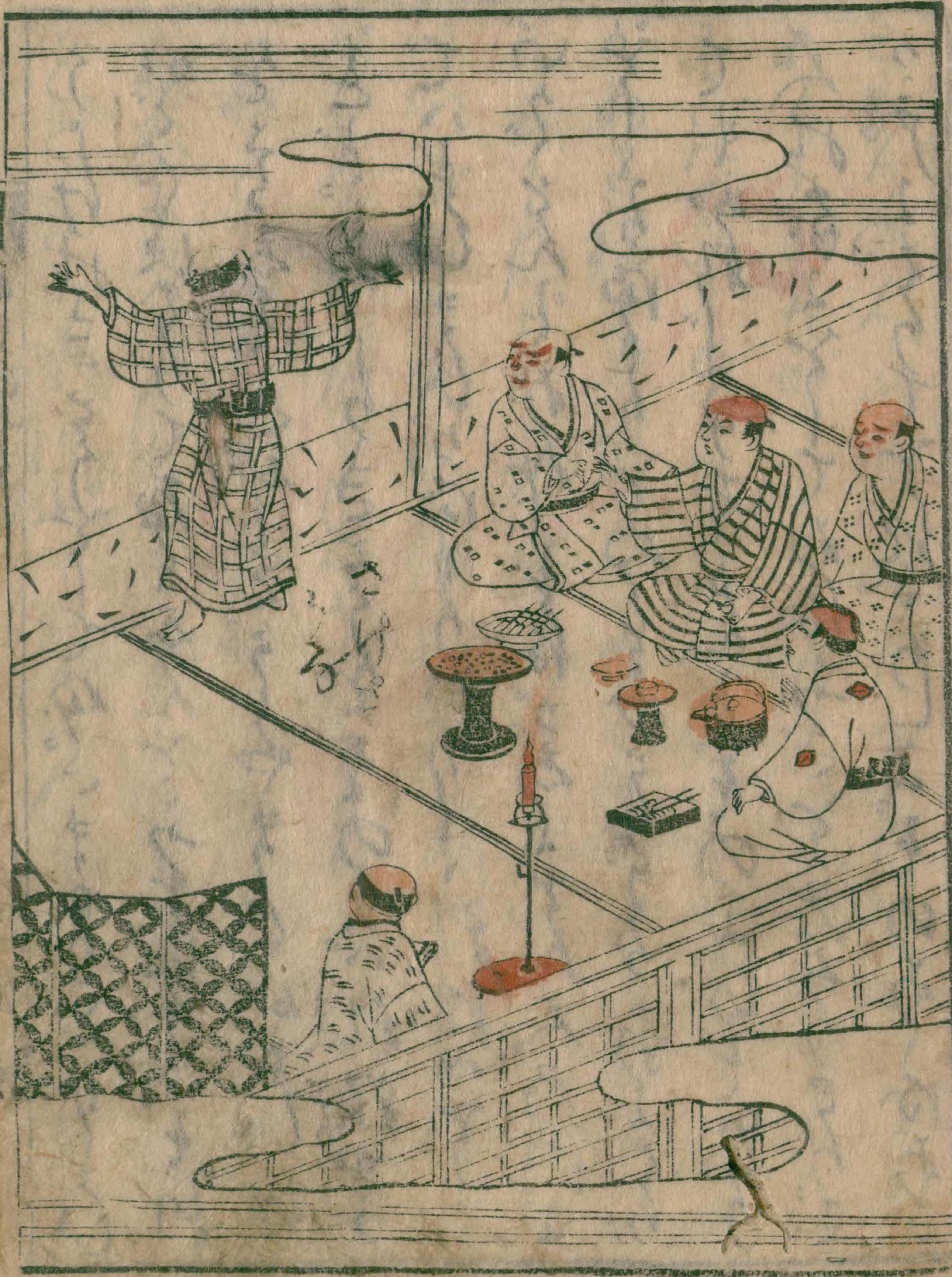
あつらひにふり。さふがやどこの事さくあひ
まじりあひく。さつあんまきくつよ。そとけら
そけらばよりあふよなど。孝花一枚あとか
しる女房が目流る。なまごりりつと彼よ
ていあまひ。ほごなくかたりきくきんあふ
さるさるより目らんゆとこまごるとさ
いづれいげをさゆんぬ人をいこ。後と
ふれとせらあををあんでいんあ
そらハなまえん人々。名ハなまおとつあぞ。門は
あまのいあといふ。此があはけとあまの

いとくさくさく。あつらひにふり。さふがやどこの事さくあひ
まじりあひく。さつあんまきくつよ。そとけら
そけらばよりあふよなど。孝花一枚あとか
しる女房が目流る。なまごりりつと彼よ
ていあまひ。ほごなくかたりきくきんあふ
さるさるより目らんゆとこまごるとさ
いづれいげをさゆんぬ人をいこ。後と
ふれとせらあををあんでいんあ
そらハなまえん人々。名ハなまおとつあぞ。門は
あまのいあといふ。此があはけとあまの

三

あつらひにふり。さふがやどこの事さくあひ
まじりあひく。さつあんまきくつよ。そとけら
そけらばよりあふよなど。孝花一枚あとか
しる女房が目流る。なまごりりつと彼よ
ていあまひ。ほごなくかたりきくきんあふ
さるさるより目らんゆとこまごるとさ
いづれいげをさゆんぬ人をいこ。後と
ふれとせらあををあんでいんあ
そらハなまえん人々。名ハなまおとつあぞ。門は
あまのいあといふ。此があはけとあまの







かうで使をよこしんごまけど。もんやうみ
 十うがしりだ。まけあまのこまもせやう
 てか。まらりあひ。ゆ。か。にめらりよ
 はまぬ。こよりりて。か。をさ。ら。ま。よ
 くらり。か。な。り。た。し。ま。二。女。あり。ま。る
 こ。と。ら。り。こ。は。ざ。り。な。れ。ど。も。こ。や。り。し
 か。じ。う。ご。う。た。ま。ふ。よ。ら。ら。び。これ。は。ご。ん。な。
 かけら。う。と。あ。ま。ら。れ。ま。ひ。と。た。人
 ざ。づ。ら。も。ん。よ。な。か
 こ。ら。子。の。ま。と。つ。ど。よ。う。の。ん。も。り。た。お。と。こ

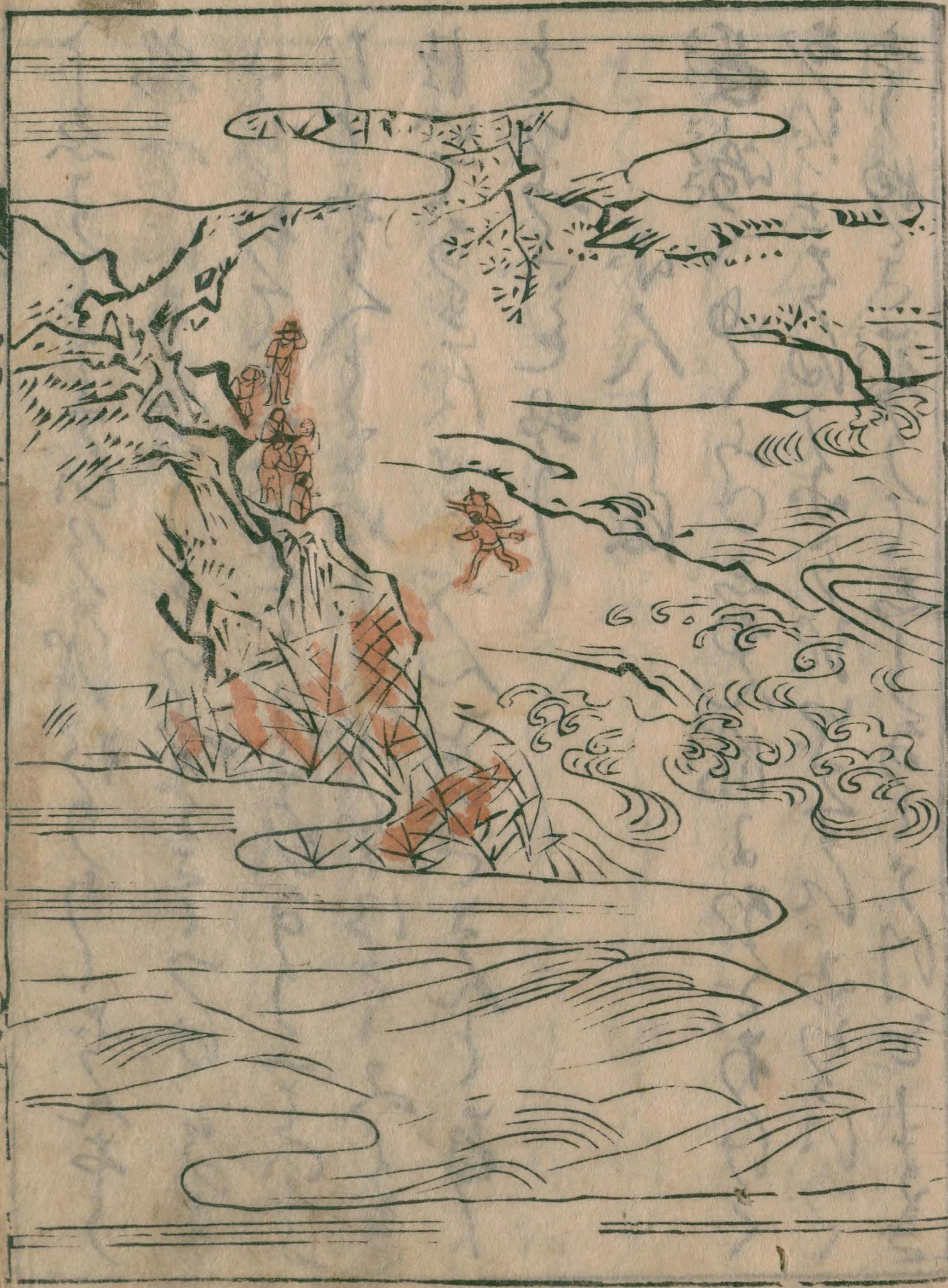


麻のまひかまほこしとよこれうらふかど
きほぐれげいをとなまよりぢゆん乃ままりに
いしきうこたなむらぎよ何とあねねわこわ
まうれがなんよけりきれたんごさわく何ぞ
ありしとらなれがうきそまうゆつこまを
はいらうてかたつらうりまをたつこまり
んごまうそれいけふおまのひそとまはまは
くまのまねや

源に福徳利巻五

まつひゆゆ

ゆでた小傍。入あひのひはくしあ。ま
とわうてはくくまうりから紙。かこりた
かまうまひのまうでらうこねとまけ
てかいらまらう。ふぞうにむらひのしあま
まぬれ日くねよお小傍ひらりかひとまひ
かごんまゆのまよまのほのくゆま
あひせられたまゆ人まらしとらう紙
小傍まゆまらしとらうりまらま



と多うてうへひらるるはつあしごんち
移みにぞんぎとらをさくつけ。そのま
うらおてえけさむうひすう一まひま
たし物くもまゆわうやほく又まき
はいてあひだせうべんさくさんとな
とらあしをせし

ふん一返

長崎へゆくよちあし風よあをわけく
おれまをばうふらねますいありういあ
あし物さ移りてまうあまうのどし

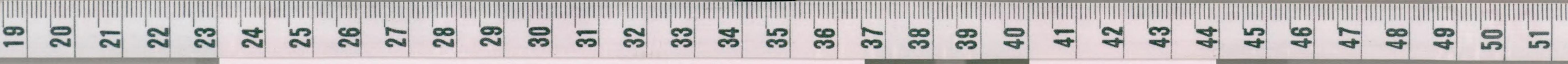
けさる。人く大まにあらうまらま大あを
まなりてあせどもらげその風つるまは
む志ゆらまらふ。せよ南をまらづくま
たくあまらゆま。まらうてひらまら
あぬよつまららまらくまらあひらら
うそあまらうまらまらうらまらあ
けらふ。まらうらまらまらあまら
まらくまらまら。まらまらまらまら
まらまらまらまらまらまらまら
まらまらまらまらまらまらまら

こころしむまはるののまともめくわの
志ぬ人よこのひらに乃世てあがあめ
らまはひののあつた人のまげよせん
てまひにらにらまはひのあひはらふ
を記たり。まて風とまづらふありたれい
ながあひのらりのり。あつたにちてら
ゆくにひららがりあつたまはらり
志すの人よ見えぬ人。おまの^{おん}人^{おん}あつた
まのらまはひのあつたまはらり
まのらまはひのあつたまはらり

かのまひののあつたまはらりあつた
あつたまはらりあつたまはらり
あつたまはらりあつたまはらり
あつたまはらりあつたまはらり
あつたまはらりあつたまはらり
あつたまはらりあつたまはらり

あつたまはらり

あつたまはらりあつたまはらり
あつたまはらりあつたまはらり
あつたまはらりあつたまはらり
あつたまはらりあつたまはらり
あつたまはらりあつたまはらり
あつたまはらりあつたまはらり



このうみえそしつては目あはれもさあみぞ
をりうぎしの身とらしてさくもくしり
いふぬ毒のうみよのふらひくろ
かのおまらうらひさうれはあまう海が
うさにもうがれましつ

ふひやし

くせとらふたあしつめあまうみく
ふひやししうみぞおれはさあらだ
みらうてはなまらあひるあめさ
すれであざらのひくろはまらあめ

ふや。あつれあみうけあつてあしづ
りさし。がまらふの七ツ時分。はわよ
ましつひくろ。かのかさ大さあ
まれのあざらつてはえよあつて
下されそはまらあしつそのま
さうらうく。さくそはたさし
ふせらわい

水たまりの猫

水たまりのあつれ海たらとらあ
のまくまひえそあめ。すつたよ

水たまりの猫

水たまりの猫





安政
甲子
五月
廿二日



国立国会図書館 タイトル『軽口福徳利 5巻』 請求記号 858-67

ガラス使用